

企画展「色と形のふしぎ」

現在、展示場4階では企画展「色と形のふしぎ」を開催中です。前半部分は「色のふしぎ」、後半部分は「形のふしぎ」に注目し、私たちの身の回りにある科学について実物資料やパネルでご紹介しています。

「色のふしぎ」では、美しい青色を示すモルフォチョウをはじめ、花火や星雲、鉱物の色など様々な展示を展開しています。見どころを一つご紹介すると、「構造色」のコーナーでは昆虫標本や鳥のはく製を展示しています。見る角度を変えると色が変わるかも？企画展会場でぜひ体験してみてください。

「形のふしぎ」では、雪の結晶やうずまき銀河、ロマネスコなど、特徴的な形のものを取り上げています。空気の温度と水蒸気量でその姿を変える雪の結晶、金星と地球の公転周期の美しい関係が織りなす糸掛けアートなど、科学の視点で形のふしぎに迫ります。

この企画展を通じて身近なところにある



ロマネスコには数学が隠れている…



虹色に輝くCDのカーテンが目印！

科学のおもしろさを楽しんでいただければと思います。ミュージアムショップでも企画展に関連する商品を扱っていますので、そちらも覗いてみてくださいね。会期は5月29日(日)までです。

宮丸 晶(科学館学芸スタッフ)

学芸員の
展示場ガイド

「学芸員の展示場ガイド」では、サイエンスガイドの方と色々な展示を動画で紹介しています。ホームページからアクセスできますので、ぜひご覧ください！